

1. この研修を何でお知りになりましたか？(複数回答可)

① 全国女性協議会メーリングリスト	12	52.2%
② 全国女性協議会ホームページ	1	4.3%
③ ジェンダー平等 Labota ホームページ	2	8.7%
④ 職場からの案内	8	34.8%

2. 参加動機をお聞かせください。(複数回答可)

① 男女共同参画センターの相談事業について学びたい	8	13.1%
② 講義①に興味がある	16	26.2%
③ 講義②に興味がある	15	24.6%
④ 活動報告に興味がある	9	14.8%
⑤ グループワークに興味がある	6	9.8%
⑥ 他の参加者と交流したい	7	11.5%

3. 各プログラムの満足度とその理由をお聞かせください。

【講義① 相談員はAIとどうつきあっていくのか～ジェンダーの視点から考える～】 (参加者 20名 アンケート回収 19名)
① 満足 13名 ② まあ満足 6名 ③ やや不満 0名 ④ 不満 0名

① 満足 13名

- ・歴史も含め、AIの理解につながった。
- ・現代社会におけるAIの問題について具体的に学ぶことができた。
- ・AIに相談する人が増え、相談者側が求めることが変化していると感じていたため、とても学びたいテーマでした。人の相談ができることは何か、が見えてきたと思います。
- ・生成AIとジェンダーバイアス、生成AIの問題点など、データや事例による説明により、自分の肌感覚がおおよそ合っていたんだなと実感できた。
- ・普段相談現場に立っていないので意識として持っていなかったのですが、AIが相談に与える影響の大きさを知ることができ、参考になりました。
- ・AIと生身の相談員の相談の違いや現状、危険性などを知り考えるきっかけとなった。
- ・話が非常に分かりやすかった。AIとジェンダーバイアスの関わりやリスクをしっかりと理解できた。また、AIの台頭を通して、生身の相談員の意義について考えることができた。
- ・AIに相談することのリスクがよくわかりました。AIからできるだけ相談事業につながるように何かできることはあるのか知りたいと思いました。

・改めてAIの危うさと、対人相談の意義を確認できて良かった。AIと距離を置くのはもはや難しいであろう社会の中で、うまく付き合う、使用する姿勢が大切だと思った。

・AI相談が増えている現状を踏まえ、チャットAIの良い面、悪い面の両方を考える貴重な機会となりました。相談者がAIをどう受け止め、どの部分を信じているのか、その影響や弊害についても考えさせられました。人間による相談との違いを改めて感じるとともに、相談事業の中でAIをどう位置づけるかという視点が得られました。現場に帰り相談者にとってなにが最善かを考えていきたいと思います。

② まあ満足 6名

・AIについて、その出現から課題まで学ぶことができた。チェスや将棋でコンピューターが人間に勝ったというニュースは覚えているが、自分の生活とは関係ないと思っていた。この2～3年で自分の生活にすっかり組み込まれていることに驚いた。参加者がいろいろとチャッピーを試している体験談が興味深かった。AIの簡易さ活かしてリアルな相談・支援につなげていくか考える貴重な機会となりました。

・AIが学習するジェンダーバイアスについて、ニュースになっていることを再確認するような内容で、学びになりました！もう少し、AIへの相談とセンターの相談の差異について話してみたかったです。

・AIについては整理できた。ジェンダーやバッシングとAIについての関係はあまり深められなかった。

・状況や現状に至る開発の道のりはよく判った。

【講義② 男性DV被害者の相談対応～調査結果から見える心理と特徴～】

(参加者 20名 アンケート回収 19名)

① 満足 17名 ② まあ満足 2名 ③ やや不満 0名 ④ 不満 0名

① 満足 17名

・テーマは男性被害者でしたが、性別に関わらず大切なことを確認できた。自身を振り返る機会となった。

・自分のバイアスにも気をつけなければいけない。被害者と加害者キツカリと2つにわけられる訳ではない。想像力を働かせて相談を聴くことの大切さを知った。事例検討の進め方がとてもおもしろかった。

・当相談室においても、男性のDV被害相談が増えており、「男性は加害、女性は被害」という固定的なイメージを、支援する私たち自身が見直す必要性を強く感じました。事例検討の進め方についても、こだしにして整理、検討していく手法についても学ぶことができました。今後の相談対応や支援の質の向上につながる有意義な講義でした。

・大満足。男性相談から男性加害者について大変学び多く充実した内容でした。DV関係の類型はとても整理されていてわかりやすかった。事例検討ででた女性のその後気になりました。彼の性暴力によってストーカー的な行為にいたった女性。彼女の時間、労力、周囲との関係、将来、失ったものが大きすぎる。

・事例検討の進め方、DV関係の類型についてのレクチャーなど、新鮮かつ実務レベルのお話でしたので、大変参考になりました。

- ・DV 被害者/加害者を理解する上で DV 関係の類型の考え方がとても参考になりました。情報を小出しにしながら事例を検討する形式が全員の想像力をかきたてる感じでとても楽しく学ぶことができました。
- ・構造を学び、事例について考えるスタイルがとてもわかりやすかった。
- ・今後男性相談を当相談室でも担う必要に迫られそうなので、とても参考になった。
- ・たいへん勉強になりました！
- ・非常に学びがあった。事例検討のスタイルも参考になった。
- ・ケース検討が面白かった。男性の生きづらさについて改めて知ることができた。
- ・事例検討のやり方がとても良かった。深く考えることができた。
- ・WS の進められ方が大変勉強になりました。

② まあ満足 2名

- ・事例検討はおもしろかった。“男性相談”のスタンスは女性相談としては悩ましかった。
- ・ケースの危機判定尺度がよくわからなかった。

<p>【活動報告 相談から見える地域の課題～社会課題解決へのアプローチ】 (参加者 18名 アンケート回収 17名)</p>
<p>① 満足 16名 ② まあ満足 1名 ③ やや不満 0名 ④ 不満 0名</p>

① 満足 16名

- ・相談をカタチにすることのすばらしい事例でした。日々相談を受けていると、流れてしまう大切な気づき、数字では表せない部分、言語化、ふりかえりの大切さを知りました。
- ・相談から男女共同参画における地域課題を抽出し、とりくむという流れを見事に実践されている様子に感銘を受けました。
- ・相談室で課題と思っていることが相談分析ワークショップで解消につながるかもしれないと思えました。参考にさせていただきます。
- ・横浜のAnnual Reportは可視化する大切さを学んだ。
- ・先進的な取り組み事例とその制作プロセスを直にうかがうことのできる貴重な機会だった。
- ・横浜のAnnual Reportの取り組みは本当に力のあるセンターしかマネができませんが、分析結果を事業に活かすという視点は持ちつづけたいと思いました。深くきざまれました！！
- ・男女共同参画センター横浜さんのすばらしい報告を聞くことができました。“Annual Report”をいただくことができて大変うれしかったです。ありがとうございます。
- ・Annual Reportを実際に配布いただきながら聴講できたのがとてもよかった。

- ・事例がすばらしいです。もっと時間があれば良いと思いました。
- ・すばらしいとびっくりだった。

② まあ満足 1名

- ・行政に出入り業者扱いをうける一相談員としては、その地域の区民の民度によるところが大きいので、日本のシステムとしてまだ道遠い。

【グループワーク 社会の変化に対応できる相談員を増やすためにできること】

(参加者 18名 アンケート回収 17名)

① 満足 15名 ② まあ満足 2名 ③ やや不満 0名 ④ 不満 0名

① 満足 15名

- ・話しあいを通じて、自分の抱える課題の整理ができた。
- ・これから自分のセンターで行っていかねばならないことを深く考える機会を得ることができた。みなさんからのお話が、よいヒントになりました。
- ・様々な地域や働き方ではあるけれど、同じ相談員として(または相談に関わる人として)たくさん情報共有し、今後の展望を考える機会になった。
- ・地域によって違う相談の現場の情報が得られてよかったです。
- ・他センターと状況などが聞けてよかった。
- ・参考になる意見をたくさん聞くことができた。自分の考えや取りまく環境を言語化することで、それらを整理することができた。
- ・ざっくならんな意見交換ができた。
- ・メンバー全員がそれぞれの思いをきたんなく表し、共有できたため。
- ・グループの中でさまざまな情報共有をしながら話し合うことができた。
- ・グループワークはほんとうにみのり多いものでした。
- ・重要なテーマだと思います。継続を求めます。

② まあ満足 2名

- ・私は社会福祉士であり、精神保健福祉士なので「社会」に視点が向く、といっても日本では社会福祉士の学習でもジェンダーの視点は学ばない。公認心理士もこれまでは心の領域に関心が限定されがちなことを残念に思っている。すごく大切な問題提起でした。

4. 研修全体の満足度とその理由をお聞かせください。

(参加者 22名 アンケート回収 21名)

① 満足 19名 ② まあ満足 2名 ③ やや不満 0名 ④ 不満 0名

① 満足 19名

・講師から得た新しい知識はもちろんですが、他参加者との会話から考えさせられること、気づかされるが多かった。

・新しい知見を得ることができたという以上に他自治体(相談員のみなさん)との意見交換や情報共有が有意義だったと思います。普段「個人の感覚」として考えていたことを否定されず、きちんとした意見として受けとめていただいた経験が自信やこれからのモチベーション向上につながりました。

・研修全体として「とても満足」でした。活動報告や相談から見える地域課題を社会課題解決につなげる視点、また社会の変化に対応する相談員を増やすため、いずれも現在の相談現場にとって必要としているテーマが的確に盛り込まれていました。エセナおたさんの相談室の実践は、企画や視点の持ち方が非常に参考になりました。自分たちの相談事業にも通じる学びが多くありました。

・1日目のみ講座と情報交換会に参加しました。相談員ではありませんが、学ぶ機会をいただきありがとうございました。講座の内容と参加者とのワーク、意見共有、情報交換会とも楽しく、学び多い内容でした。

・グループで話す機会が多く、普段の事業とのつながりや今後実施したいことなど考えることもできたため。

・ジェンダー視点の相談について話しあえたこと。

・他の施設の状況について共有できてとてもよかった。

・たくさん情報交換ができました。ありがとうございます。

・2日目は参加して本当によかったです。

・全国の同職種の方と交流でき、刺激となりました。

・いろいろ考えるきっかけとなり、また明日から頑張ろうと思いました。

・あたたかい雰囲気や日頃の悩みなども話すことができた。

・参加して良かったです。少し遅れての参加であったため、はじめましての自己紹介より先に、すぐにグループワークでディスカッションに熱中できるとは思いませんでした。

・無理のない時間設定で、楽しく受講できた。他の相談員の方々と接する時間をたくさんいただいた。

・内容も時間設定もとても進めやすいものでした。学びもたくさんありました。

② まあ満足 2名

・このような視点の学習会が重ねられることが大切だと強く思う。この企画をしていただいた方々にお礼を申し上げます。

5. 今日の感想・ご意見・今後の研修に期待することなど、ご自由にお書きください。

- ・リアルな場で2日間じっくり話し、学ぶことができました。テーマもとてもよかったです。まさに今知りた
いことでした。
- ・このような場を設けていただきありがとうございました。最新のデジタル知識を今後も学びたい。事例
検討もまた参加したい。
- ・他地域の相談現場の実践や相談員の意見を継続的に聞くことが自分たちの相談室を強くしていくこと
につながると感じます。本来であれば相談員全員で受講できることが理想ですが、予算等の制約もあ
り、まずは自分が学び、持ち帰って共有していく役割を担いたいと考えています。このような貴重な研修
の機会に参加できることに感謝するとともに、地元に戻ってまた業務に向き合う力をいただきました。今
後も、継続的な開催を期待します。ありがとうございました。
- ・どなたかが発言されていましたが、ラボタさんによる場づくりがすばらしかったです。参加者が誰ひとり
とりのこされることなく、皆が夢中になってとりくめるプログラムづくり、講師の選定 etc.ありがとうございました。
- ・相談員どうしてつながるということの大切さを感じることができました。ありがとうございました。
- ・相談員が自分自身をケアをできないことが多いと思う。他施設の方々とつながることでエンパワーメント
された。今後もつながっていきたいと思う。すばらしい企画をありがとうございました。
- ・2日間ありがとうございました！非常に有意義な講座でした。何より同業の方々たくさん知り合えたこ
とに感謝しかありません。もっとお仕事頑張ります。
- ・会って話すことの大切さを実感しました。
- ・また参加したいと思いました。上司にも聞いてほしい話でした。
- ・ありがとうございました。
- ・相談という個人的な悩み、困りごとが社会課題につながっていることを改めて実感しました。ワークの
中で、相談者が「すぐに答えを求め、提案ではなく正解を求められる」という話があり、タイパ、コスパ重
視で相談が難しくなっているという話が印象に残っています。同様の意見はセミナー参加者からもあげら
れることがあり、どう伝えていけば良いのか悩ましいです。
- ・もっと多くの機会を設けていただくとありがたいです。“個人的なことは社会的なこと”ですからね。若い
相談員等を感じるのには、法令遵守意識がとてとても強く、だれが決めたのかあやしい規則もしっかり守
るけど、もっとかえないと生き辛いということを私はもやもやしています。
- ・この講座がコンスタントに実施されますように(話して学んで確かめられる場)。準備開催等、おつかれ
さまでした。ありがとうございました。
- ・地方から研修に来るのはたいへんだと思います。エリアの会員といっしょにエリアで研修できたらいい
かとおもいました。いっしょじゃなくて出前がいいかな。行政職員(国、都道府県)対象のジェンダー平等
研修。
- ・「ジェンダー視点の相談の実際」ということでケース研究などの研修など。

6. あなたの職種をお答えください。

① 相談員	7	33.3%
② 相談事業担当者	5	23.8%
③ 相談事業管理職	2	9.5%
④ その他事業担当者または管理職	6	28.6%
⑤ その他	1	4.8%

その他:NPO 職員

7. あなたの年代をお答えください。

20代	1	4.8%
30代	4	19.0%
40代	0	0.0%
50代	6	28.6%
60代	7	33.3%
70代以上	2	9.5%
未回答	1	4.8%

以上